

三者懇話会

7月11日(木)の19時から、いこい荘で三者懇話会を行いました。この会は、学校、CS、PTAの三者がそれぞれの立場から、子どもたちの成長のために何が必要かを考え、同じ方向を向いて取り組んでいくことをねらいとしています。

まず、3グループに分かれて、「会見小の児童のよいところ・気になるところ」というテーマで話し合いました。その後、各グループから出た意見を全体で交流しました。



主な意見を紹介します。

【よいところ】

- ・元気がよい。
- ・1年生のあいさつがよい。
- ・素直な子が多い。
- ・まじめに取り組もうとする。
- ・思いやりがある。
- ・無邪気で子どもらしい。
- ・仲がよい。(少人数のよさ)
- ・地域の人との交流が多い。
- ・地域の中で過ごしている子が多い。(天庁、図書館、てま里、いこい荘、児童館など)
- ・得意な分野に集中して取り組む。
- ・個性豊か。

【気になるところ】

- ・言葉づかいが悪い。
- ・あいさつが返ってこない。
- ・メディアとのかかわり。(使い方、使用時間)
- ・ゲーム、ネットでのトラブル。
- ・ルールが守れない。(集団登校、学校生活)
- ・マナーが悪い。(通学路、公共施設)
- ・自転車の乗り方が悪い。(ヘルメットをかぶっていない。)
- ・上学年と下学年のかかわりが少ない。
- ・子どもたちの遊び場がない。
- ・苦手なことには取り組もうとしない。

どのグループからも同じような意見が出されました。改善策についても少し話をしましたが、今回は十分に時間をとることができなかったため、具体的な改善策については、今後、CSができること、PTAができること、学校ができること、三者がいっしょにできることをそれぞれの立場から考えていきたいと思います。

子どもたちの行事や学習に参画・参加しています。

CS 委員や GTA、地域の大人が協力し、子どもたちの学習や行事に参画・参加しています。以下1学期の取組の一部です。これからも子どもたちの学びをサポートし、充実したものにしていける予定です。

【全校遠足：横断歩道での安全誘導】



【1・2年 生活科：サツマイモの苗植え】



【2年 生活科：夏野菜植え】



【3年 総合的な学習：柿の摘蕾・摘果体験】



【5年 総合的な学習：田植え体験】



【全学年 本の読み聞かせ】

